

★コロナに負けないで

イギリスでは12月中旬から増加し始めたオミクロン株。日本でも徐々に感染者が増え始め、ついに1月21日埼玉県に【まん延防止等重点措置】が適用されました。各圏域の協議体も適用期間にかかる日程は中止となります。

3回目の新型コロナワクチンの接種が市内でも開始されていますが、これまで同様マスク着用や消毒等で感染リスクを引き下げましょう。



©新座市 2010

★1月の活動報告

東部第一圏域(片山、池田、野寺、道場)

【協議体】1月7日(金) 参加者16名

- ①「東1 K I N D おたすけ隊」実施に向けて！
とついち かいんど
・名称再検討・活動員募集チラシのアレンジ
・サービス内容(ゴミ出し、買い物代行、診察券受付代行)活動員が集まった段階で再検討を確認
- ②「1人暮らしの高齢者が倒れ、入院したとき」
・「ひとり暮らし等高齢者等世帯数」「見守りに関して市が実施している主なサービス」の資料を基に意見交換を行いました。
- ③第1層協議体12月10日の議事報告

東部第二圏域(畑中、馬場、栄、新塚)

1月27日(木)開催予定の協議体は、残念ながら埼玉県全域にまん延防止等重点措置が適用されたため中止になりました。

前回の協議では、一つのイラストから違う見方(例えば、窓では開いている場合と閉まっている場合)の意見も出て視野が広がりました。次回は、「体験談」を話し合います。見守りを行い気づいたことや相談したこと、どのように関係機関につなげたか等を話し合います。

西部圏域(本多、あたご、菅沢、野火止1~4丁目、西堀、新堀)

【協議体】1月14日(金) 参加者14名

[認知症当事者、その家族と専門家とのつながりづくり]を目標にチラシを作成しています。

確認事項

前回決めた担当ごとにチラシに載せたい内容を発表してもらい、参加者全員で文章の配置やイラストの種類等を話し合い、大まかなデザインが決定しました。また、配布先についても検討しました。次回、調整したチラシの最終確認を行います。

南部圏域(石神、栗原、堀ノ内)

【協議体】1月28日(金)開催予定の協議体は、まん延防止等重点措置の適用により中止となりました。

次回は、「南部ではどんなことができるか」を話し合っていきたいと思っています。みなさま体調に気を付けてお過ごしください。

北部第一圏域(東北、東、野火止5~8丁目)

【協議体】1月12日(水) 参加者12名

- ①12月18・19日の両日に開催された、NPO法人子育てネットワーク主催の冬ひろばに、ボランティアとして参加した報告。
- ②12月15・22日の両日に活動した、『折り紙隊』の活動報告。干支の虎・正月用の羽子板・節分用の鬼などを作成した。参加者の感想発表。
- ③12月10日開催の第1層協議体の報告(この日は議事の報告、次回代表者からの報告を予定)

北部第二圏域(中野、大和田、新座、北野)

1月21日(金)開催予定の協議体は、残念ながら埼玉県全域にまん延防止等重点措置が適用されたため中止になりました。

北二では、昨年11月、「配達・出張してくれる便利なサービス」を発行しましたが、その後も、地域の皆さんから多くの情報を提供いただきましたので、掲載事業所を19から26に増やし、目下、改訂を準備しています。

★コロナ禍でも頑張っています！

あたご三丁目の子ども活動

コロナ禍では、地域の活動に自粛ムードが漂い、いずれの地域でも、子ども会の活動が制限され、子どもたちが元気よく遊び、楽しむ機会が失われているのではないのでしょうか。

このような状況下でコロナに負けずに、子どもたちが楽しみにしているイベントを開催しているのが、あたご三丁目です。「町会」と「子ども会」は、それぞれ別組織として運営されていますが、あたご三丁目では、互いに協力し合って活動しています。例えば、子ども会がイベントで集会所を使用する際、安全管理などは町会が担い、他方、町会が主催するイベントには、子ども会を招待するために子どもたちが楽しめる内容を織り込んでいるそうです。

昨年7月4日(日)、あたご三丁目町会・子ども会が西武商店街と共催で、「七夕飾り」を開催。子どもたちが飾った七夕が、商店街に展示され、地域の皆さんにとっても喜ばれ、顔見知りの関係づくりにもつながったようです。

11月30日(火)は「ハロウィン」。大人も子どもも、思い思いの仮装をして町内を練り歩き、町内会員宅に用意されたお菓子をもらったそうです。あまりにも怖い仮装に怖がったお子さんもいたようです。

12月24日(金)のクリスマス会には約100人が参加。ゲーム大会やガチャガチャでの景品配布は、とても盛り上がり、サンタさんからたくさんのプレゼントをもらえて、子どもたちも大喜びでした。

世代を超え、相互に協力してイベントを開催することで、顔の見える関係が生まれ、自ずと会話が弾んできます。そうすると、互いに分かち合えることができ、老若男女を問わず、いろいろな人たちと協力し合う体制を築くことができるのではないのでしょうか。あたご三丁目町会では、これからも、子どもと大人が一緒になって、地域の皆さんが交流できるイベントをコロナ禍でもできる方法を模索していくそうです。



今月のつぶやき

生活支援コーディネーターとして地域活動を調査していると、「家から出られなくなった」「人と話す機会がガクンと減った」などの声を多く伺います。しかし、それとは逆に「こんな工夫をして再開した」「こんな時だからこそ活動を始めた」の声も多く聞こえて来ます。

他の自治体ではコロナをきっかけに下記のような活動を始めたところもあるようですよ。

- *防犯灯やカーブミラー、消火器等の点検や不安に思っていることの聞き取り調査実施(大阪府八尾市)
- *活動団体メンバー間でお手紙を書いて、ご自宅のポストまで直接投入。文字を書くことでフレイル予防になり、ポストまで伺うことでウォーキング効果もあり!(東京都港区)

3月協議体開催予定 (コロナ感染症の影響により急遽中止になることがあります)

東部第一圏域:	3月4日(金)	13:30~14:30	中央公民館
東部第二圏域:	3月24日(木)	10:00~11:00	畑中公民館
西部圏域:	3月10日(木)	9:30~10:30	新座市役所
南部圏域:	3月25日(金)	14:00~15:00	堀ノ内集会所
北部第一圏域:	3月2日(水)	10:00~11:00	東ふれあいの家
北部第二圏域:	3月18日(金)	13:30~14:30	北野ふれあいの家

※参加を希望の場合は、下記までお問い合わせください(当面の間は、時間を短縮して開催)。

問合せ先 新座市役所 福祉政策課(本庁舎2階) 生活支援コーディネーター

TEL:048-424-4693 FAX:048-482-5221

